

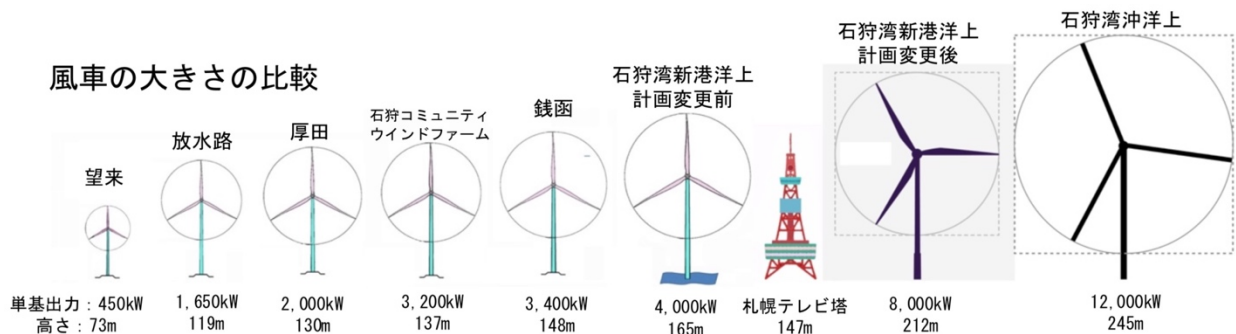
[洋上風車学習会]

どうなるの 私たちの石狩湾？ ～巨大洋上風車建設の動向を学ぶ～

最近の石狩湾新港を含めた石狩湾における洋上風車をめぐる動きについて学びます。

東北・北海道の日本海側は強風が吹くので風力発電の適地だとされています。洋上はさらに強風が吹くので、超大型風車を設置すると効率よく発電でき、固定価格買取制度の価格は高く設定されています。また、国が一般海域で洋上風車の促進区域を選定し、洋上風発事業を推進する法律ができたことから、東北で促進区域の候補海域4箇所が確定し、建設大手も含め、洋上風発事業に続々と参入、洋上風発バブルが起きようとしています。北海道も昨年12月に、「北海道洋上風力推進連携会議」を設立、北海道でも促進区域に選定されるよう活動を開始しました。

現在、石狩湾では、石狩湾新港洋上風力発電事業（4000kW・25基から8,000kW・14基へ計画変更、出力10.4万kW）が環境アセス評価書の準備中。昨年夏、（仮称）北海道石狩湾沖洋上風力発電事業（8,000～12,000kW、最大125基、出力100万kW）が環境アセス手続きを開始。北電も30万～50万kWの事業表明をしました。8,000kW風車は高さが約200mにもなり、景観破壊、騒音・低周波音等による健康影響、バードストライク、海洋生態系や水産資源への影響等々、懸念事項が山積しています。



◆ 時間 2020年2月16日（日）14時～16時

◆ 場所 石狩市花川北コミュニティセンター

（石狩市花川北3-2 ☎74-6525）

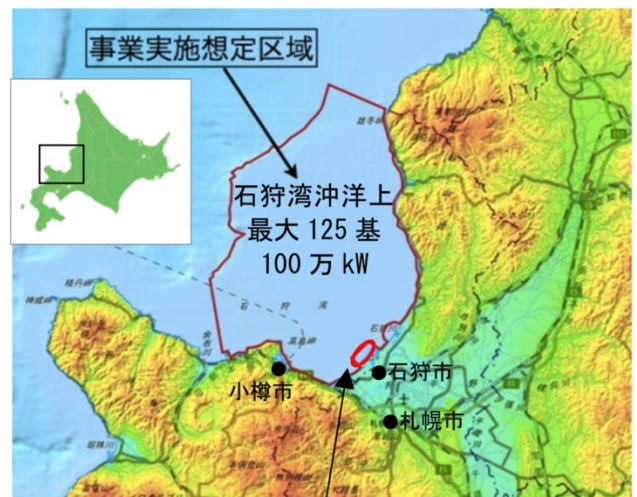
◆ 講師 安田秀子氏

（石狩湾岸の風力発電を考える
石狩市民の会代表）

◆ 費用 300円（資料代他）

主催・問合せ 石狩湾岸の風力発電を考える
石狩市民の会 安田（090・6211・1602）

[http://windturbine.lbcc-alumni.jp/
index.shtml](http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml)



石狩湾新港洋上 8000kW・14基 10万kW